

## CST 養成プログラム 研修報告会を開催し、認定式を挙行了しました

平成 29 年 2 月 17 日(金)、教育学部第 25 講義室において、理数系教員(コア・サイエンス・ティーチャー:CST)養成プログラムの受講者研修報告会を開催し、認定式を挙行了しました。

本研修報告会は、CST 養成プログラムを受講し研修に取り組んできた CST 候補者の先生方が、成果と課題を報告するとともに、今後の CST 活動の効果的な実施に向けた情報交換の場ともなるよう開催したものです。

糸乗前教育学部教授、滋賀県教育委員会幼小中教育課の一伊達統指導主事からの挨拶に続き、現職教員 5 名(小学校 3 名、中学校 2 名)と学生 2 名から報告がありました。報告では、夏期集中研修、模擬 CST 活動、理科支援生指導、授業力向上などの成果と課題について、1 年間の様子を交えた発表が行われ、学生プログラムを受講中の 3、4 回生も、派遣された学校でご指導いただいた先生方の発表を熱心に聞いていました。

認定式では、渡部教育学部長より、現職教員 5 名にはコア・サイエンス・ティーチャー認定証、学生 2 名には准コア・サイエンス・ティーチャー認定証が授与され、修了者 7 名に今後地域の CST として活躍することを期待する旨の挨拶がありました。

※ 滋賀大学では平成 21 年度より CST 養成事業をスタートさせ、これまでに CST 47 名、准 CST 20 名を認定しています。認定された CST 教員によって、毎年県内で現職教員向けの研修会が開催され、これまでに 285 回の研修会が開催され、延べ 5,184 名の現職教員が参加し研修を受けています。



糸乗教授挨拶



滋賀県教育委員会一伊達指導主事挨拶



現職教員報告



学生報告



認定式



記念写真